

できることから、はじめよう！ ～エシカル消費～



「エシカル消費」とは、

エシカルとは「倫理的」という意味で、人や社会、地域、環境に配慮した消費行動のことを「エシカル消費」といいます。

エシカル消費の 行動例

「地域」への配慮

- ◇地産地消
- ◇被災地の産品を選ぶ



「環境」への配慮

- ◇必要なものを必要な量だけ買う
- ◇長く使えるものを選ぶ
- ◇エコ商品(リサイクル商品、認証ラベルのある商品)を選ぶ
- ◇食べ残しを減らす
- ◇使い捨てプラスチックの使用を減らす
- ◇3R(リユース(再利用)、リデュース(出るゴミを減らす)、リサイクル)を心がける
- ◇省エネを心がける



「人」や「社会」への配慮

- ◇障がいがある人の支援に繋がる商品を選ぶ
- ◇寄付につながる商品を選ぶ
- ◇フェアトレード※商品を選ぶ

※フェアトレードとは、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易のしくみのこと。

国際フェアトレード認証ラベル



消費者庁イラスト集より



私たちの「今」の消費行動が、将来の社会や地球環境の実現につながります。毎日の暮らしの中で、できるところからエシカル消費を始めてみてはいかがでしょうか？エシカル消費の実践で、よりよい未来を作っていきましょう。

山形市消費生活センター

山形市城南町1-1-1 霞城セントラル3階

火～日曜日(月・祝休館)午前9時～午後5時

相談専用電話

023-647-2211

いやや

又は 消費者ホットライン **188**